

令和6年度 第3回 部門長会議(Web) 議事録

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 令和6年 3月7日(木) 19:30~21:00

場所 ZOOM ミーティング

参加者 森本 剛史・渡邊 恒夫・野村 貴丙大鹿 均・中山 章文・神戸 歩・林 裕介・  
大澤 稜・棚橋 正智・杉下 毅・森川 咲子・松岡 涼太・加藤 洋平・澤田 清  
矢・浅野 栄太・大村 将希・中切 健太

記録 中切健太

議題1) 理事会報告

- ・直近の理事会についての報告。
- ・部門の謝金について総会にて審議する。  
医師の謝金については50,000円以下にしてもよいのではないか?  
実務員については適度な人数で行うようにする。  
等の意見があったため修正をし、理事会、総会で審議する。
- ・日臨技の助成金も利用できる部門は利用していく。
- ・各部門の研修会において講師などの依頼文が必要になることがありますので作成をお願いします。

議題2) 定時総会について

- ・決定しているもので岐臨技及び日臨技行事の予定の確認。
- ・11月の検査と健康展は例年よりも大規模なものになるため学術としても協力してゆく。
- ・集合形式の研修会も増えてきているため、助成金が必要な部門は申請をしてゆく。
- ・令和7年度の拡大研修会は、岐阜地区で血液、輸血部門が担当。
- ・中部圏支部学会は11/1~2 三重で開催。次年度は岐阜で開催予定。(10/30~11/1)

議題3) 各部門から次年度活動報告

- ・令和7年度の中中部圏支部研修会で岐阜県にて行われるものではありません。
- ・中部圏支部の部門別研修会の案内の発送が遅れてしまうことがあった。  
→各部門長は案内を受け取ったら速やかに森本学術部長に報告をする。

議題4) 令和7年度 新人サポート研修 進捗状況

- ・集合形式にて6/8(日) 岐阜医療科学大学早緑ホールにて開催予定。
- ・ランチョンセミナーの可否について検討する。
- ・当日の時間割について、遺伝子部門が増えたためプログラムの見直しが必要。
- ・テーマとしては、例年通り各部門の基礎的な知識、技術を解説する。

- ・今年度も、昨年度同様にフリートークの時間を設ける。
- ・4月の定期便にて案内予定。

議題5) 岐阜県臨床検査 技師会誌 投稿論文の 査読について 引用文献 について

- ・今回の論文誌投稿にて1編差し戻しを行った。
- 査読の先生のコメントを解決できなかったため（引用論文についての提出ができない）、差し戻しは妥当であるという結論になった。
- ・令和7年度も論文募集要項については同様のものによいと思われる。
- ・岐臨技の論文であっても認定などに利用できるため、質の確保は必要である。
- ・小規模な病院などで、論文投稿の経験や学会発表の経験がある人が上司にいない施設があると考えられるため、学術部としてそれをサポートできる制度や部門などがあれば、質の確保にもつなげることができる。

議題6) その他

①岐阜県臨床検査技師会誌について

- ・会長、学術部門長の承認を得て、製本作業中。
- 3月の定期便で発送できる予定。


②学術部員について

- ・定期便にて募集案内を作成する。生化学、血液、病理、生理、遺伝子を今回の案内にて募集をかける。

③部門長交代について

総合、血液、生理、一般、輸血部門は変更予定。令和8年度に遺伝子部門が変更予定。

以上

署名人 \_\_\_\_\_ 森本 剛史  印

署名人 \_\_\_\_\_ 大村 将希  印

署名人 \_\_\_\_\_ 棚橋 正智  印